

# ダイワ・エマージング 高金利債券ファンド (年1回決算型)

## 運用報告書(全体版) 第9期

(決算日 2022年7月15日)

(作成対象期間 2021年7月16日~2022年7月15日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、エマージング諸国の現地通貨建債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00~17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2013年9月5日~2028年7月14日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの受益証券
	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	海外の債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			J Pモルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
5 期末 (2018年 7月17日)	9,930	0	△ 4.0	11,180	△ 2.5	95.4	8
6 期末 (2019年 7月16日)	10,128	0	2.0	11,698	4.6	92.8	3
7 期末 (2020年 7月15日)	9,712	0	△ 4.1	11,280	△ 3.6	94.0	2
8 期末 (2021年 7月15日)	9,932	0	2.3	12,084	7.1	93.5	1
9 期末 (2022年 7月15日)	9,850	0	△ 0.8	11,943	△ 1.2	93.3	1

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B I - E Mグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックスエマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックスエマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります(分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：9,932円

期末：9,850円(分配金0円)

騰落率：△0.8%(分配金込み)

#### ■ 基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を通じて、新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券の利息収入や投資対象通貨が対円でおおむね上昇(円安)したことはプラス要因となりましたが、債券の値下がりやマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（年1回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan GBI-EMグローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首)2021年7月15日	円	%		%	%
	9,932	—	12,084	—	93.5
7月末	9,929	△ 0.0	12,120	0.3	93.5
8月末	10,016	0.8	12,161	0.6	94.5
9月末	9,971	0.4	12,024	△ 0.5	94.7
10月末	10,002	0.7	12,106	0.2	94.5
11月末	9,502	△ 4.3	11,670	△ 3.4	92.5
12月末	9,689	△ 2.4	12,017	△ 0.6	93.4
2022年1月末	9,632	△ 3.0	11,989	△ 0.8	95.1
2月末	9,294	△ 6.4	12,040	△ 0.4	88.0
3月末	9,875	△ 0.6	12,028	△ 0.5	95.0
4月末	9,959	0.3	11,859	△ 1.9	93.9
5月末	10,026	0.9	12,064	△ 0.2	93.1
6月末	10,181	2.5	12,264	1.5	93.4
(期末)2022年7月15日	9,850	△ 0.8	11,943	△ 1.2	93.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2021.7.16 ~ 2022.7.15)

## ■新興国債券市況

新興国債券市場は、各国での利上げや米国金利の上昇を背景に、多くの国で金利は上昇（債券価格は下落）しました。

## ・欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、インフレ懸念が高まったことや中央銀行への信認が低下したことなどから、金利は上昇しました。ロシアでは、ウクライナ情勢への懸念を背景に、金利は上昇しました。ポーランド、ハンガリー、南アフリカでは、利上げが実施されたことや米国金利の上昇を背景に、金利は上昇しました。

## ・アジア地域

インドネシアでは、インフレ懸念が高まったことや米国金利の上昇を背景に、金利は上昇しました。インド、フィリピンでは、利上げが実施されたことや米国金利の上昇を背景に、金利は上昇しました。

## ・中南米地域

ブラジル、メキシコ、コロンビアでは、利上げが実施されたことや米国金利の上昇を背景に、金利は上昇しました。

## ■為替相場

新興国為替市場は、米国金利の上昇を受けて米ドル買い／円売りの動きが加速し、円安傾向となったことから、多くの新興国通貨は対円で上昇しました。

## ・欧州・中東・アフリカ地域

ロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチ、南アフリカ・ランドは、米国金利の上昇から円安傾向となったことを背景に、対円で上昇しました。トルコ・リラ、ハンガリー・フォリントは、ウクライナ情勢への懸念が高まったことなどから、対円で下落（円高）しました。

## ・アジア地域

インドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソは、米国金利の上昇から円安傾向となったことを背景に、対円で上昇しました。

## ・中南米地域

ブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソは、米国金利の上昇から円安傾向となったことを背景に、対円で上昇しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利変動リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

## ポートフォリオについて

(2021.7.16～2022.7.15)

### ■当ファンド

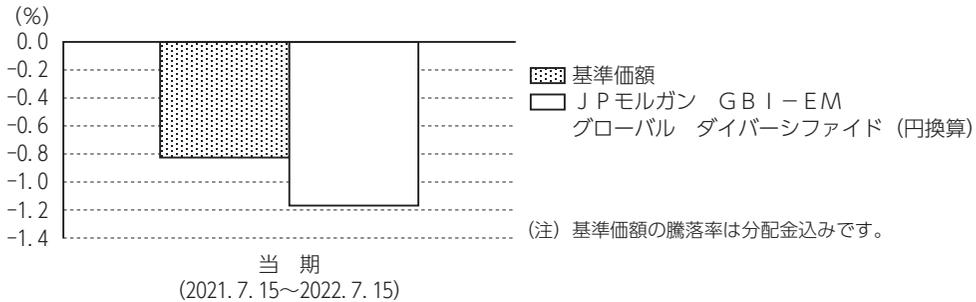
当作成期を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

### ■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、ロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・金利水準、経済ファンダメンタルズの観点から、2022年2月にトルコ・リラを除外し、ハンガリー・フォリントへ投資を行いました。また、ウクライナ情勢への懸念を背景に、ロシア・ルーブル建資産の流動性が著しく低下したことなどから、3月にロシア・ルーブルを除外し、南アフリカ・ランドへ投資を行いました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

## 分配原資の内訳 (1万口当り)

項 目	当 期	
	2021年7月16日 ～2022年7月15日	
当期分配金 (税込み) (円)	—	
対基準価額比率 (%)	—	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	409	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 7. 16~2022. 7. 15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	143円	1.456%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,835円です。
(投 信 会 社)	(67)	(0.678)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(73)	(0.744)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.034)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	14	0.143	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(9)	(0.093)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(3)	(0.034)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(2)	(0.015)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	157	1.598	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

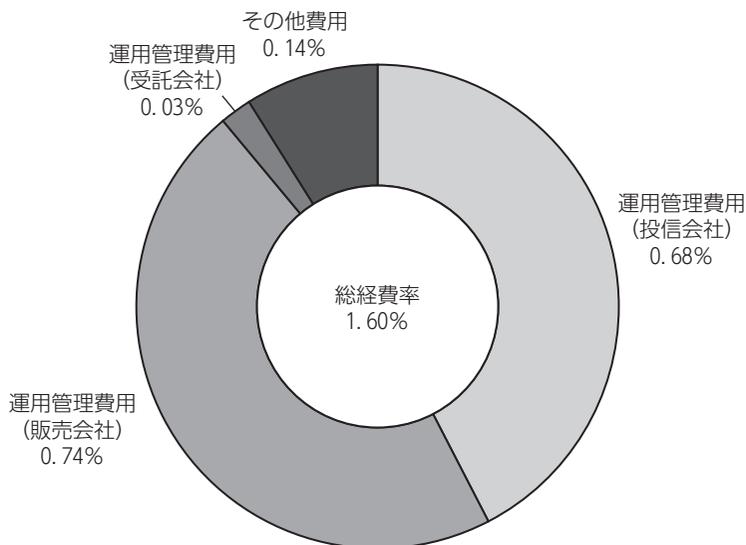
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.60%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年7月16日から2022年7月15日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券 マザーファンド	18	24	3	4

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券マザーファンド	753	768	768	1,066

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年7月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	1,066	98.8
コール・ローン等、その他	12	1.2
投資信託財産総額	1,079	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=138.94円、1メキシコ・ペソ=6.676円、1フィリピン・ペソ=2.473円、100コロンビア・ペソ=3.081円、1インド・ルピー=1.75円、100インドネシア・ルピア=0.93円、1ブラジル・レアル=25.575円、1南アフリカ・ランド=8.10円、1ポーランド・ズロチ=28.901円、100ハンガリー・フォリント=34.268円です。

(注3) ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(13,638,861千円)の投資信託財産総額(14,378,216千円)に対する比率は、94.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年7月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,079,440円
コール・ローン等	12,551
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド(評価額)	1,066,889
(B) 負債	7,788
未払信託報酬	7,607
その他未払費用	181
(C) 純資産総額(A-B)	1,071,652
元本	1,087,928
次期繰越損益金	△ 16,276
(D) 受益権総口数	1,087,928口
1万口当り基準価額(C/D)	9,850円

\* 期首における元本額は1,061,837円、当作成期間中における追加設定元本額は30,350円、同解約元本額は4,259円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,850円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は16,276円です。

■損益の状況

当期 自 2021年7月16日 至 2022年7月15日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	7,514円
売買益	7,524
売買損	△ 10
(B) 信託報酬等	△ 15,781
(C) 当期損益金(A+B)	△ 8,267
(D) 前期繰越損益金	△ 43,640
(E) 追加信託差損益金	35,631
(配当等相当額)	( 27,375)
(売買損益相当額)	( 8,256)
(F) 合計(C+D+E)	△ 16,276
次期繰越損益金(F)	△ 16,276
追加信託差損益金	35,631
(配当等相当額)	( 27,375)
(売買損益相当額)	( 8,256)
分配準備積立金	17,137
繰越損益金	△ 69,044

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	27,375
(d) 分配準備積立金	17,137
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	44,512
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	44,512
(h) 受益権総口数	1,087,928口

# ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

## 運用報告書 第29期 (決算日 2022年7月15日)

(作成対象期間 2022年1月18日～2022年7月15日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

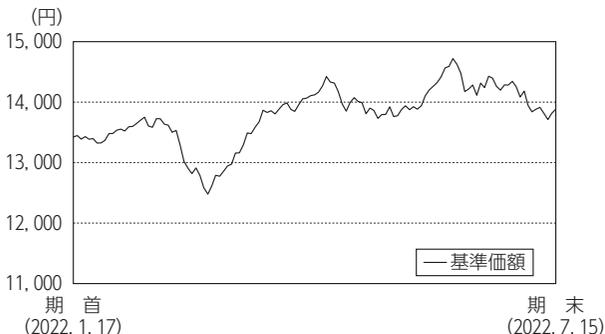
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		J.P. Morgan GBI-EM グローバルダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入 比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2022年1月17日	円	%	15,824	%	%
1月末	13,424	—	15,802	△ 0.1	96.1
2月末	13,481	△ 0.4	15,869	0.3	88.7
3月末	13,020	△ 3.0	15,853	0.2	95.7
4月末	13,858	△ 3.2	15,630	△ 1.2	94.5
5月末	13,993	4.2	15,901	0.5	93.7
6月末	14,106	5.1	16,164	2.1	93.8
(期末) 2022年7月15日	14,343	6.8	15,740	△ 0.5	93.7

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J.P. Morgan GBI-EMグローバルダイバーシファイド(円換算)は、J.P. Morgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J.P. Morgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,424円 期末：13,884円 騰落率：3.4%

【基準価額の主な変動要因】

新興国通貨建ての債券に投資した結果、投資している債券の値下がりにはマイナス要因となりましたが、債券の利息収入や投資対象通貨が対円でおおむね上昇(円安)したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

新興国債券市場は、各国での利上げや米国金利の上昇を背景に、多くの国で金利は上昇(債券価格は下落)しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、金融機関に対する新たな規制により、国債の需要が高まったことなどから、中長期の金利が低下しました。ロシアでは、ウクライナ情勢への懸念を背景に、金利は上昇しました。ポーランド、ハンガリー、南アフリカでは、利上げが実施されたことや米国金利の上昇を背景に、金利は上昇しました。

・アジア地域

インドネシアでは、インフレ懸念が高まったことや米国金利の上昇を背景に、金利は上昇しました。インド、フィリピンでは、利上げが実施されたことや米国金利の上昇を背景に、金利は上昇しました。

・中南米地域

ブラジル、メキシコ、コロンビアでは、利上げが実施されたことや米国金利の上昇を背景に、金利は上昇しました。

○為替相場

新興国為替相場は、米国金利の上昇を受けて米ドル買い/円売りの動きが加速し、円安傾向となったことから、多くの新興国通貨は対円で上昇しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチ、南アフリカ・ランドは、米国金利の上昇から円安傾向となったことを背景に、対円で上昇しました。トルコ・リラ、ハンガリー・フォリントは、ウクライナ情勢への懸念が高まったことなどから、対円で下落(円高)しました。

・アジア地域

インドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソは、米国金利の上昇から円安傾向となったことを背景に、対円で上昇しました。

・中南米地域

ブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソは、米国金利の上昇から円安傾向となったことを背景に、対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1(年)程度~3(年)程度でコントロールします。

◆ポートフォリオについて

通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。

・欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、ロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。

・金利水準、経済ファンダメンタルズの観点から、2022年2月にトル

コ・リラを除外し、ハンガリー・フォリントへ投資を行いました。  
また、ウクライナ情勢への懸念を背景に、ロシア・ルーブル建て資産の流動性が著しく低下したことなどから、3月にロシア・ルーブルを除外し、南アフリカ・ランドへ投資を行いました。  
・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用	8
（保管費用）	( 6)
（その他）	( 2)
合 計	8

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2022年1月18日から2022年7月15日まで)

		買付額	売付額
トルコ	国債証券	千トルコ・リラ —	千トルコ・リラ 132,041 ( —)
	特殊債券	—	24,635 ( —)
メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 177,070	千メキシコ・ペソ 56,992 ( 170,000)
フィリピン	国債証券	千フィリピン・ペソ —	千フィリピン・ペソ 60,421 ( —)
	特殊債券	263,348	280,355 ( —)
コロンビア	国債証券	千コロンビア・ペソ 29,014,350	千コロンビア・ペソ 25,206,650 ( 10,300,000)
インド	国債証券	千インド・ルピー —	千インド・ルピー 217,782 ( —)
	特殊債券	249,175	— ( 155,000)
インドネシア	国債証券	千インドネシア・ルピア 45,658,000	千インドネシア・ルピア 11,210,000 ( 41,000,000)
	特殊債券	84,262,065	77,096,550 ( 21,000,000)
ブラジル	国債証券	千ブラジル・レアル —	千ブラジル・レアル 19,501 ( —)
ロシア	国債証券	千ロシア・ルーブル —	千ロシア・ルーブル 824,810 ( —)
南アフリカ	国債証券	千南アフリカ・ランド 179,691	千南アフリカ・ランド — ( —)
ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ 28,639	千ポーランド・ズロチ 33,057 ( —)
ハンガリー	国債証券	千ハンガリー・フォリント 4,253,537	千ハンガリー・フォリント — ( —)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

# ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

## ■主要な売買銘柄

### 公 社 債

(2022年1月18日から2022年7月15日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Colombian TES (コロンビア) 10% 2024/7/24	945, 847	ASIAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 5. 25% 2023/3/9	686, 984
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 7. 75% 2023/2/28	878, 573	Colombian TES (コロンビア) 7% 2022/5/4	669, 587
Hungary Government Bond (ハンガリー) 6% 2023/11/24	742, 317	Poland Government Bond (ポーランド) 2022/7/25	605, 779
Hungary Government Bond (ハンガリー) 2. 5% 2024/10/24	671, 430	Turkey Government Bond (トルコ) 11% 2022/3/2	449, 588
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 2% 2024/2/5	645, 308	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 5. 2% 2022/3/1	380, 947
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10. 5% 2026/12/21	638, 024	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2023/1/1	333, 754
Poland Government Bond (ポーランド) 2023/4/25	603, 344	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 7. 5% 2022/5/15	270, 594
Mexican Bonos (メキシコ) 6. 75% 2023/3/9	600, 717	Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 7. 6% 2022/7/20	248, 826
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2023/12/7	599, 660	Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 8. 15% 2027/2/3	239, 115
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 6. 45% 2022/12/13	454, 273	Poland Government Bond (ポーランド) 2. 25% 2022/4/25	220, 246

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

### (1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期			末			
		評 価 額		組入比率	うちB B格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
			千円	%	%	%	%	%
メキシコ	千メキシコ・ペソ 240, 000	千メキシコ・ペソ 231, 437	1, 545, 169	11. 2	—	1. 7	0. 9	8. 5
フィリピン	千フィリピン・ペソ 625, 000	千フィリピン・ペソ 597, 809	1, 478, 921	10. 7	—	1. 3	—	9. 4
コロンビア	千コロンビア・ペソ 43, 500, 000	千コロンビア・ペソ 41, 071, 765	1, 265, 667	9. 2	—	—	9. 2	—
インド	千インド・ルピー 870, 000	千インド・ルピー 859, 462	1, 504, 059	10. 9	—	1. 7	1. 0	8. 2
インドネシア	千インドネシア・ルピア 159, 000, 000	千インドネシア・ルピア 162, 144, 330	1, 507, 942	10. 9	—	2. 3	—	8. 7
ブラジル	千ブラジル・レアル 61, 000	千ブラジル・レアル 57, 315	1, 465, 873	10. 6	—	2. 9	2. 1	5. 6
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 172, 000	千南アフリカ・ランド 175, 343	1, 420, 282	10. 3	—	—	4. 3	6. 0
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 57, 000	千ポーランド・ズロチ 50, 399	1, 456, 593	10. 5	—	3. 2	—	7. 4
ハンガリー	千ハンガリー・フォリント 4, 350, 000	千ハンガリー・フォリント 3, 826, 822	1, 311, 406	9. 5	—	0. 5	4. 2	4. 8
合計	—	—	12, 955, 915	93. 7	—	13. 5	21. 6	58. 6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	当 期		未		償還年月日
				額 面 金 額	評 価 額			
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 40,000	千メキシコ・ペソ 35,470	千円 236,817	2047/11/07	
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	20,000	19,406	129,566	2024/09/05	
	Mexican Bonos	国債証券	6.7500	90,000	88,475	590,697	2023/03/09	
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	90,000	88,084	588,089	2023/12/07	
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		240,000	231,437	1,545,169		
フィリピン	PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	6.2500	千フィリピン・ペソ 70,000	千フィリピン・ペソ 70,101	173,424	2028/03/22	
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	4.5000	110,000	108,625	268,727	2023/04/03	
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	2.0000	445,000	419,083	1,036,769	2024/02/05	
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		625,000	597,809	1,478,921		
コロンビア	Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	千コロンビア・ペソ 4,000,000	千コロンビア・ペソ 3,738,800	115,214	2027/06/28	
	Colombian TES	国債証券	10.0000	30,500,000	29,681,075	914,652	2024/07/24	
	Colombian TES	国債証券	7.5000	9,000,000	7,651,890	235,800	2026/08/26	
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		43,500,000	41,071,765	1,265,667		
インド	India Government Bond	国債証券	8.8300	千インド・ルピー 200,000	千インド・ルピー 206,118	360,706	2023/11/25	
	India Government Bond	国債証券	5.8500	150,000	136,191	238,334	2030/12/01	
	India Government Bond	国債証券	6.1800	80,000	79,000	138,250	2024/11/04	
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	5.8500	170,000	169,537	296,690	2022/11/25	
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.5000	250,000	248,695	435,216	2023/06/19	
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	5.9000	20,000	19,921	34,861	2022/12/20	
通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		870,000	859,462	1,504,059		
インドネシア	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	千インドネシア・ルピア 20,000,000	千インドネシア・ルピア 21,119,000	196,406	2036/05/15	
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	5.6250	45,000,000	45,523,350	423,367	2023/05/15	
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.7500	11,000,000	12,391,830	115,244	2044/02/15	
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.2500	28,000,000	28,008,400	260,478	2022/07/25	
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.4500	55,000,000	55,101,750	512,446	2022/12/13	
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		159,000,000	162,144,330	1,507,942		
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	千ブラジル・レアル 31,000	千ブラジル・レアル 30,483	779,642	2023/01/01	
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	12,000	11,224	287,065	2025/01/01	
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	18,000	15,607	399,165	2029/01/01	
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		61,000	57,315	1,465,873		

# ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千円	千円	
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10.5000	千南アフリカ・ランド 70,000	千南アフリカ・ランド 72,782	589,538	2026/12/21
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.7500	102,000	102,561	830,744	2023/02/28
通貨小計	銘柄数 金 額	2銘柄		172,000	175,343	1,420,282	
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	2.5000	千ポーランド・ズロチ 14,000	千ポーランド・ズロチ 11,302	326,665	2027/07/25
	Poland Government Bond	国債証券	—	37,000	35,225	1,018,051	2023/04/25
	POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	6,000	3,871	111,876	2032/04/25
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		57,000	50,399	1,456,593	
ハンガリー	Hungary Government Bond	国債証券	2.5000	千ハンガリー・フォリント 2,000,000	千ハンガリー・フォリント 1,694,040	580,527	2024/10/24
	Hungary Government Bond	国債証券	3.2500	300,000	192,765	66,058	2031/10/22
	Hungary Government Bond	国債証券	6.0000	2,050,000	1,940,017	664,820	2023/11/24
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		4,350,000	3,826,822	1,311,406	
合 計	銘柄数 金 額	32銘柄				12,955,915	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2022年7月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 12,955,915	% 90.1
コール・ローン等、その他	1,422,300	9.9
投資信託財産総額	14,378,216	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=138.94円、1メキシコ・ペソ=6.676円、1フィリピン・ペソ=2.473円、100コロンビア・ペソ=3,081円、1インド・ルピー=1.75円、100インドネシア・ルピア=0.93円、1ブラジル・レアル=25.575円、1南アフリカ・ランド=8.10円、1ポーランド・ズロチ=28.901円、100ハンガリー・フォリント=34.268円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(13,638,861千円)の投資信託財産総額(14,378,216千円)に対する比率は、94.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年7月15日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>14,378,216,256円</b>
コール・ローン等	526,051,407
公社債（評価額）	12,955,915,739
未収入金	605,779,989
未収利息	162,867,980
前払費用	127,601,141
<b>(B) 負債</b>	<b>557,373,015</b>
未払金	550,558,270
未払解約金	6,808,805
その他未払費用	5,940
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>13,820,843,241</b>
元本	9,954,446,215
次期繰越損益金	3,866,397,026
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>9,954,446,215口</b>
1万口当り基準価額（C／D）	13,884円

\* 期首における元本額は10,681,647,797円、当作成期間中における追加設定元本額は7,730,531円、同解約元本額は734,932,113円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
 ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型） 8,884,505,553円  
 ダイワ成長国セレクト債券ファンド（年1回決算型） 220,906,459円  
 ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型） 848,265,772円  
 ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（年1回決算型） 768,431円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,884円です。

■損益の状況

当期 自 2022年1月18日 至 2022年7月15日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>430,732,804円</b>
受取利息	430,640,004
その他収益金	111,735
支払利息	△ 18,935
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>64,834,979</b>
売買益	1,497,108,524
売買損	△ 1,432,273,545
<b>(C) 先物取引等損益</b>	<b>113</b>
取引益	113
<b>(D) その他費用</b>	<b>△ 8,418,778</b>
<b>(E) 当期損益金（A＋B＋C＋D）</b>	<b>487,149,118</b>
<b>(F) 前期繰越損益金</b>	<b>3,657,305,910</b>
<b>(G) 解約差損益金</b>	<b>△ 280,944,744</b>
<b>(H) 追加信託差損益金</b>	<b>2,886,742</b>
<b>(I) 合計（E＋F＋G＋H）</b>	<b>3,866,397,026</b>
次期繰越損益金（I）	3,866,397,026

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。